

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、示された場面の状況から「速さ」「時間」「道のり」の関係を読み取り、正しく立式したり、複数の情報から論理的に考え、説明したりすることについて、全国平均を上回る高い正答率でした。本校では、令和2年度より、『だれもが「わかる！できる！」という喜びをもつことの授業の創造』をテーマに算数科研究に取り組んでおり、問題を丁寧に読み解くことを続けています。その成果が結果として表れたものと思われます。

質問紙調査の結果では、「学校に行くのが楽しい」と答えた児童が全国平均を上回りました。また「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表す」「地域行事への参加や貢献」「自分でやると決めたことはやりとげる」「失敗を恐れないで挑戦する」などで肯定的な回答をした児童の割合が全国平均と比べて高いことが分かりました。これらは、授業や学級活動の中で大切にしてきたことの成果や、家庭での働きかけが、結果に反映されたものと思われます。

課題と対応

国語では、目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題や、学習した漢字を正しく使うことなどに、課題がみられました。国語のみならず算数でも、学習した内容を振り返り、思いや考えを自分の言葉で書く機会を意図的に設定するなど「書く」活動に力を入れたいと思います。朝学習や家庭学習、読書などを利用し、既習漢字の定着や語い力、計算力の向上を図っていきたいと考えます。

質問紙調査の結果からは、「普段1日当たりどれくらいの時間テレビゲームをしますか」という質問に対し、「1時間以上」と回答した児童が86%おり、その内「3時間以上」と回答した児童は全国平均と比較して2倍であることが分かりました。このことは、健康面や学習面に悪影響を及ぼす可能性があると思われます。「メディアコントロール週間」や学校だより等において生活習慣の改善を啓発したり、学級活動や体育科（保健）の中で、健康とメディアについて学ぶ活動を重視したりしていきたいと考えます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や学力アセスから、ご家庭や地域の方々に支えられ、子どもたちはすくすくと育っていることが分かります。計画を立て勉強する態度や予習・復習をする習慣が身に付いている児童が増えてきました。また、勉強時間も、1時間以上取り組めている児童の割合が全国平均よりも高くなっています。日頃から、家庭学習の支援を積極的に行っていただき、ありがとうございます。一方、「家庭でのテレビゲームの時間」

「SNSの使い方の約束を守る」「朝食を毎日食べている」について課題が見られます。学校と家庭の連携によるよりよい生活習慣づくりが、お子様のさらなる成長や自立につながると言えています。今後も、ご協力をよろしくお願ひいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の読み方を理解している。
	社会	方位を表す記号を理解している。
	算数	整数－真分数の計算ができる。
	理科	目的に合わせた回路を組むことができる。
	学習状況	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている。
第5学年	国語	漢字辞典の使い方を理解している。
	社会	浄水場の分布について、資料を読み取っている。
	算数	直方体について理解している。
	理科	筒の中の空気の量が多いほど、空気でっぽうの玉が遠くまで飛ぶことを理解している。
	学習状況	前の学年までに受けた授業では、授業の最後に学習内容をふり返る活動をよく行っていた。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	共通点や相違点に着目して考えをまとめることに課題がある。	国語は、正しい漢字を書くことや文章の読解を苦手としている。学級文庫を少しづつ、長文の内容のものに入れ替える。国語辞典を引いたり言葉を選択したりできるように反復練習をする。また、基本の漢字や読解力を身に付けさせるために、物語文・説明文・過去問などから、内容を読み取るプリントを朝学や宿題に取り入れる。
	社会	スーパー・マーケットの消費者を意識した販売の工夫を捉え、判断することに課題がある。	算数においては、問題文を正しく読み取る力や単位の測定や変換について苦手としている。大切な所に線を引いたり、図や絵で表したりしながら考える活動にする。繰り返し測ったり大きさを体感したりする経験と考えを結び付けるような活動の出し方を工夫する。
	算数	小数の計算に課題がある。	学習状況については、ゲーム等に接する時間の長さが課題となっている。家庭学習の時間配分について、学校から出している学習チェック表の使い方を見直したり、共通理解を図ったりすることなどを通して、自分で目標を考え自律する力を高めていきたい。
	理科	実験の結果をもとに、体積と重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	ふだんの日に1日当たり2時間以上、ゲームやインターネットをしている人が40%いる。	
第5学年	国語	段落相互の関係に着目しながら、指示語が指す内容について叙述を基に捉えることに課題がある。	国語は、漢字の読み書きや長い文章の読解にも課題があるので、見直しをクラス全体で行ったり、短い文章から重要なところはどこかを読み取る練習を朝学や宿題で丁寧にしていく。
	社会	瀬戸内海の位置と名称を理解することに課題がある。	算数は「数と計算」や工夫しながら計算や面積を求めるなどを苦手としているので、見直しや復習を確実にする。また、複数の方法からよりよい方法を考える場面を設定することで、計算を工夫するよさに気付かせたい。
	算数	4けたの整数の大小についての理解に課題がある。	学習状況については、考え方の違いに着目させたり、活動の意義・価値をもたせたりして、多くの児童が話し合いに参加し、友達の話を聞くことの大切さを感じられるようにする。朝学や宿題を4教科に内容を広げたり、反復して既習事項を想起し、基本をしっかりと定着させたり発展させたりできるようにする。
	理科	風の強さによる車の動く距離の変わり方を調べるときに、何を変えたらよいかを推測することに課題がある。	
	学習状況	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりできている人が60%を切っている。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家での時間の使い方として、「家庭学習の手引き」にあるように、4年で40分・5年で50分は集中して学習に取り組むようにご家庭の声かけをよろしくお願いいたします。また、ゲーム等に接する時間や内容について、ご家庭でも再確認する機会を定期的に設け、約束事を決めて習慣化できるように励ましてあげてください。読書など文字に親しむ時間をもったり、道具を使うなどの経験値を増やしたりするなどのご協力もお願いします。